

ENIGMA FirePlus

マジスティS/S-MAX 取り付け、接続方法

本マニュアルの対応機種 下記組み合わせ以外には対応しません。

対応 ENIGMA ENIGMA FirePlus (FBD250/FBD250RTF)

対応車両 YAMAHA MAJESTY-S(SG28J)/S-MAX

カプラーオンタイプをお使いの方へ

下記を説明文を参照にノーマルの ECU を車体側カプラーから取り外し、ENIGMA FirePlus のカプラーと接続してください。

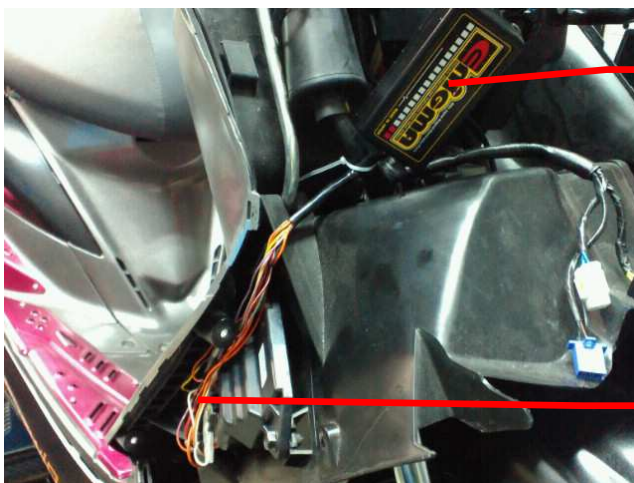
ENIGMA FirePlus 本体は、過度な振動や雨水などがかからないよう固定してください。(配線接続作業は一切ありません。)

ECU に繋がっているカプラーを外し、ENIGMA FirePlus から出ているカプラーを ECU と車体側に接続してください。

「カチッ」とロック音がすることを確認してください。

作業が終わりましたら使い方マニュアルをよく読んで正しくお使いください。

取り付け作業は安全な場所で正しく行って下さい。基本的な MAJESTY-S/S-MAX の整備知識が必要です。
ノーマル車両にはフロントカウルの中に ECU が有ります。



ENIGMA FirePlus は、
この辺りに取り付けます。

これが ECU です。

フロントカウルを外すには工具が必要です。サービスマニュアルに従って ECU と配線が作業できるようにカウルなどを取り外してください。カウルを外すと、ECU がネジでマウントされています。

ECU に繋がっている 33 ピンカプラーを外し、配線を加工して Enigma FirePlus を割り込みさせて下さい。Enigma FirePlus は近くに水に濡れないよう取り付けてください。

カプラー側の配線に Enigma FirePlus 配線を点火線、インジェクター線及び、O2 センサー線を除き **割り込み接続** します。(割り込み接続とはノーマルの配線を切断せずに分岐する様に接続する事です)

割り込み配線接続はエレクトロタップやギボシを使用しないで下さい。接続トラブルが多く

Enigma FirePlus の動作に問題が起こります。信頼性向上のため直接ハンダ付けする事をお勧めします。

- 基本的に Enigma FirePlus から出ている配線色と接続する車両の配線色は同じか、もしくは近い色になっています。下記の図を良く見て正しく接続して下さい。

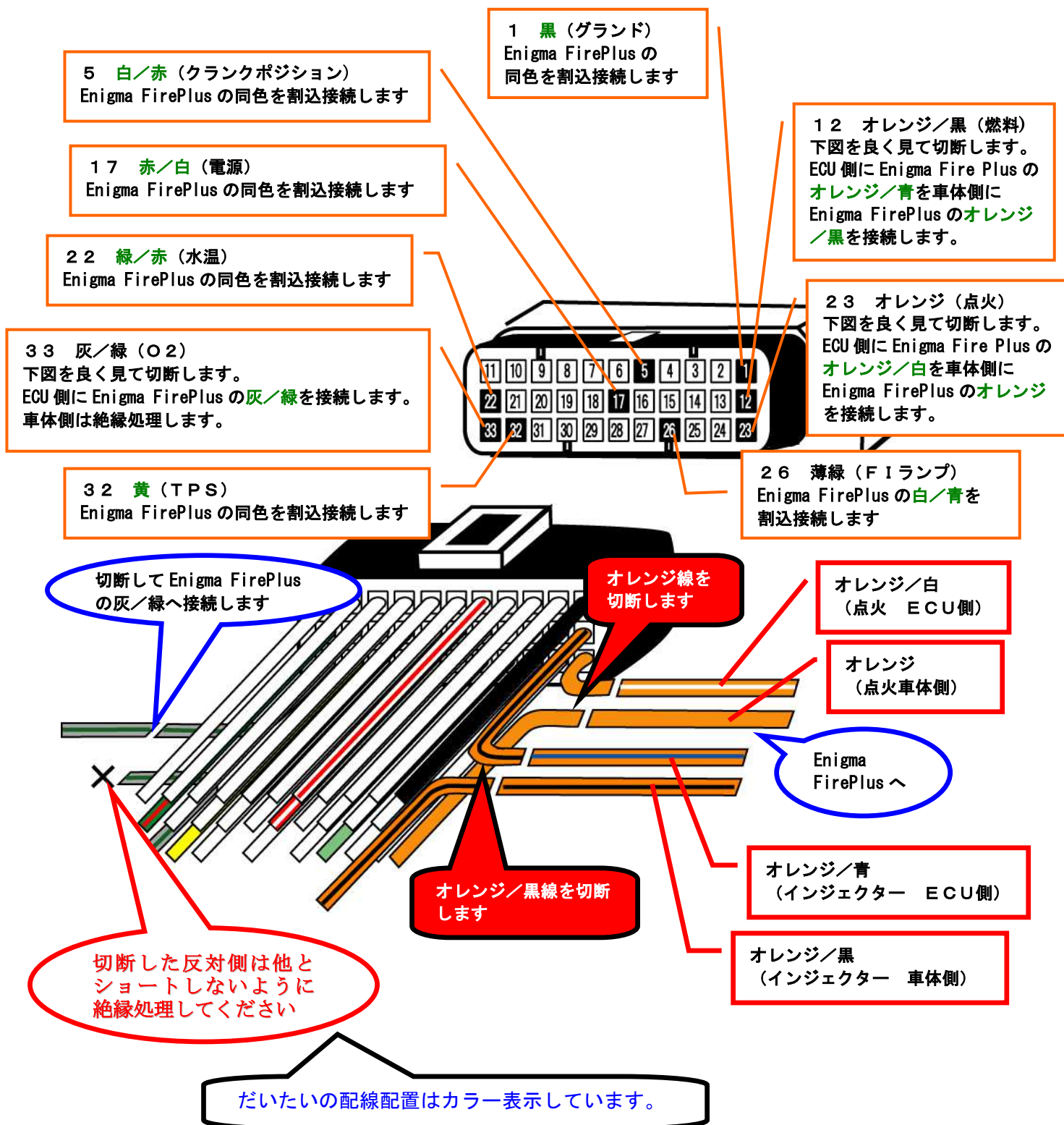
Enigma FirePlus から接続する配線は全部で 11 本です。

ムラサキ線はサービス出力線なので ECU には繋ぎません。

使用しないときは絶縁・防水処理をしてください。

- ※ ECUの12番端子(オレンジ/黒)へ接続されている線を切断して、Enigma FirePlusからの配線で、バイク車体側にオレンジ/黒線を接続、ECU側にオレンジ/青線を接続して下さい。接続には極性がありますので下図で良く確かめて間違いの無い様に接続して下さい。
- ※ 17番端子(電源)はMAJESTY-Sは赤/白線で、S-MAXは赤/黒線となりますが、どちらもEnigma FirePlusは赤/白線と接続してください。
- ※ ECUの23番端子(オレンジ)へ接続されている線を切断して、Enigma FirePlusからの配線で、バイク車体側にオレンジ線を接続、ECU側にオレンジ/白線を接続して下さい。接続には極性がありますので下図で良く確かめて間違いの無い様に接続して下さい。
- ※ 26番端子は薄緑線ですが、Enigma FirePlusの白/青線と接続してください。
- ※ O2センサーへ接続するECU33番端子(灰/緑)線は、切断してECU側とEnigma FirePlusを接続してください。
切断した車体側は他の線やフレームとショートしないよう絶縁処理してください。
- ※ 本体に直接水がかからないようにしてください。また配線の根元からの水の入るのを防止するため配線側を下にして設置してください。

● 下図を良く見て配線位置など間違わないように作業してください。



■ ECU端子で繋ぐのは1、5、12、17、22、23、26、32、33の9箇所です。
上図で良くご確認下さい。

■ ムラサキ線はサービス出力線です。Enigma FirePlusはクランク1回転に1回、5Vを出力します。
市販の殆どのデジタルタコメーターなどに対応します。この線に繋がれば正確な値が表示される等色々な事に
応用出来ます。必要が無い時はテーピングしてショートしないようにして下さい。

■ 配線接続が終わってもリミッターは解除されていません。パソコンもしくはスマホでEnigma FirePlus 操作
ソフトと通信すると簡単に設定が出来て解除出来ます。

- Enigma FirePlus をバイクに取り付け後必ず操作ソフトで TPS の 0% をエンジンをかけた状態で合わせてください。100% の校正はエンジンをかけた状態で行うと大変危険です。
- PC 用ソフトは機種専用 ENIGMA FirePlus MAJESTY-S/S-MAX 用ソフトをお使いください。他のバイク用ソフトや FirePlus type-V 用ソフトはご利用になれません。
- iOS 用アプリ、Android アプリは **ENIGMA FirePlus 専用アプリ**をお使いください。
ENIGMA FirePlus 専用アプリは、アプリ内で MAJESTY-S/S-MAX 専用バイクモデルを購入することにより MAJESTY-S/S-MAX 用 ENIGMA FirePlus で使用することができます。
他のバイク専用のバイクモデルや FirePlus type-V 用のアプリは使用できません。
- FirePlus 専用ソフト(アプリ)には EASY モードと PRO モードの 2 種類あります。
PRO モードは点火マップがご自身で作成できないと、エンジンがかからなかったり、回転が上がらなかったり、最悪エンジンを壊してしまうことがあります。FirePlus が初めての方はノーマル ECU の点火時期を進角/遅角できる、EASY モードをお使いください。
- PC 用ソフトやマニュアルは下記当社ホームページより無料にてダウンロードできます。
IOS 用アプリ、Android アプリは下記当社ホームページから販売サイトへのリンクがあります。

<http://www.dilts-japan.com>

ECUのカプラーの取り外しに関して

ECUのコネクターには年式により「抜け防止バンド」が付いています。
これはカプラーの爪を押しても引き抜けなくするものです。
ECUからカプラーを取り外す場合には、先ずこのバンドを取り外してください
(バンド単体写真参照)

バンドを取り外した後に爪を押して引き抜くとカプラーがECUから抜けますので
Enigma FirePlusのカプラーを差し込みます。

「カチッ」とロックが掛かればOKです。その後取り外したバンドを取り付けます。

※抜け防止バンドを外さずにカプラーを引く抜くのは絶対におやめ下さい。

